



はじめに

日本でも年々、キャッシュレス決済のすそ野は広がっており、将来的には65%、その先には80%の比率が期待されています。クレジットカード会社もカード発行でポイントなどと絡めた利得性による若年層獲得、プレミアムカード戦略などによるロイヤリティの高い会員の利用に力を入れています。また、銀行系カード会社などは、グループの戦略と絡めた経済圏の拡大に力を入れています。

一方で、収益確保に向けた特典やポイントの改定なども随時行われており、採算のバランスが図られています。

決済インターフェースでは、国際ブランドのタッチ決済は浸透しています。アクアイアリング（加盟店開拓）では、マルチ決済による展開に加え、中小規模加盟店への戦略に力を入れる企業も見受けられます。

ここ数年はコード決済が普及しており、少額決済だけではなく、比較的単価が高い取引でも利用が目立つようになりました。他の金融サービスと合わせた展開も目立ちます。一方で、銀行系のコード決済などがサービス停止を発表するなど、淘汰も進んでいます。

電子マネーでは、例えば、JR東日本はSuicaのクラウド化により付加価値の向上を目指しています。また、コード決済の「teppay」を発表するなど、今後の動きも注目されます。

EC分野では、ユニファイド・コマースやOMO（Online Merges with Offline）など、ECサイトとリアルとの連携も進んできました。また、対面での事前注文やモバイル決済も今後さらに広がりを見せると考えられます。また、「App Store」や「Google Play」の決済システムを介さずに、事業者のWebサイトなどでデジタルコンテンツなどを決済するアプリ外決済も話題となっています。

後払い（Buy Now Pay Later：BNPL）では、国内では通販時の支払いとして古くから展開されてきました。今後は、規制により本人確認の厳格さを踏まえたうえで、リアル、比較的高額な分割払いなどでも活用されるケースも出てくるでしょう。

決済のトレンドとして、エージェンティックコマースでは購入者がAIエージェント活用により、購入・支払いまでのプロセスを変革する可能性を秘めています。また、パスキーなどによる認証強化による利便性の向上、不正抑止の動きも見逃せません。

支払いのインターフェースとしてもタッチ決済やモバイル決済の推進に加え、UWB/BLEなどのタッチレス決済の浸透に向けた動きも注目されます。また、大手流通グループや鉄道などでは、生体認証決済に取り組む動きも出ています。

「paymentnavi」では、日々の決済やカードサービス、最新のテクノロジー動向を取り上げてきました。本レポートでは、会員限定のプレミアム情報「Paymentnavi Pro2025」で限定的に紹介した情報が含まれています。

本レポートでは、決済市場、金融機関の取り組み、電子マネーやプリペイド・ギフト、浸透するコード決済、AI活用などの最新動向、ポイントや経済圏動向などを紹介しています。また、組込型金融（Embedded Finance）やBaaS（Banking as a Service）など、今後のペイメントビジネスで注目されるトレンドも取り上げます。

キャッシュレスやカード・モバイルサービスが加速する中、本レポートの発行が、国内におけるビジネスをさらに活性化させ、決済・カードビジネスにかかわるすべての皆様のお役にできれば幸いです。

目次 ペイメント&カードビジネス年鑑 2026-2027

第1章 キャッシュレス、カードビジネス市場概観	011
将来は8割を目標に.....	012
大阪・関西万博の成果.....	013
業界別キャッシュレス動向.....	017
・コンビニ業界.....	017
・スーパーマーケット.....	017
・居酒屋・バー.....	018
・飲食店.....	018
・書店・CDショップ.....	019
・ドラッグストア.....	020
・理美容室・エステ.....	020
・病院・クリニック.....	021
・処方薬局.....	021
・飲料自販機.....	022
・インターネットショップ.....	022
カード会社が付加価値、利得戦略.....	023
タッチ決済の普及が拡大.....	024
ポテンシャル高いBtoB決済.....	024
BNPLや後払いで支払い多様化.....	025
銀行はデビットやBaaS戦略にも注目.....	025
コード決済は浸透へ、電子マネー融合も.....	026
ステーブルコイン決済が世界で注目.....	027
エージェントティックコマースが話題に.....	028
大手共通ポイントは経済圏拡大の鍵に.....	029
第2章 クレジットカード市場	031
日本のクレジットカードの状況.....	032
ジェーシービー.....	033
・J-POINTで貯めやすい価値提供.....	033
・若年層の評価が高いJCBカード W.....	035
三井住友カード.....	036
・ナンバーレスシリーズ.....	036
・Oliveフレキシブルペイ.....	037
・三井住友カード Visa Infinite.....	038
・Visaと連携した取り組み.....	040
・PayPayとの連携強化.....	040
・PayPayとの提携の3つの柱.....	042
・steraを中心とした加盟店開拓.....	043
三菱UFJニコス.....	044
・三菱UFJカード.....	044

・ライフスタイル認証	046
クレディセゾン	047
・成長戦略	047
・富裕層戦略	049
・セゾンのスマート不動産投資	052
・CSAX 戦略	055
楽天カード	057
・楽天カードの成長戦略	057
・楽天カードプレミアムプログラム	058
アメリカン・エクスプレス	059
・アメリカン・エクスプレス・ゴールド・プリファード・カード	059
・マリオットとの連携でカード刷新	061
・「センチュリオン・ラウンジ」日本でオープン	064
オリエントコーポレーション	066
・デジタル分割払い	066
PayPay カード	070
NTT ドコモ「d カード」	072
「JAL Luxury Card」 「JAL Luxury Card Limited」	075
ファミマカード	078
「ローソン Ponta プラス」	080
丸井グループ 「好き」 を応援するカード	082
東武カード	085
ナッジ	086
・「推し活」と掛け合わせたサービス設計	086
・「クレカ as a Service (CCaaS)」	089
JFR カード	090
メルペイ「メルカード」	092
「Binance Japan Card」	094
ビザ・ワールドワイド・ジャパン	096
・対面でのタッチ決済取引約 6 割	097
・Tap to Ride 推進	098
・BtoB ではデジタル決済導入を推進	099
・非対面決済とトークン決済	099
大阪府 広域データ連携基盤「ORDEN」	101
Visa の決済取引が独禁法規定に違反する疑い	102
Mastercard 予測分析プラットフォーム「Test & Learn」	104
「クレジット・ガイダンス」	107
Apple Pay によるウォレット革新	110
第 3 章 デビット、金融経済圏の取り組み	113
国内のデビットカード市場	114
りそなの SX 施策	115

・ecolytiq ソリューション	116
モバイル総合金融サービス「Olive」	117
・「マネーフォワード ME」との連携	118
・積立をもっとやさしく	119
・Olive LOUNGE の展開	120
三菱UFJ フィナンシャル・グループ「エムット」	121
・三菱UFJ カードとの連携	123
・「エムットスクエア TAKANAWA」	124
・デジタルベースの資産形成サービス	125
NTT ドコモ/ドコモ SMTB ネット銀行（住信 SBI ネット銀行）	128
・d NEOBANK	128
・三井住友信託銀行との連携強化	129
au じぶん銀行	130
・KDDI との連携	133
ふくおかフィナンシャルグループ「vary」経済圏	134
ソニーフィナンシャルグループ	137
Wise「全国銀行データ通信システム(以下「全銀システム」)」接続	140
第4章 BaaS、Embedded Finance などの動向	143
住信 SBI ネット銀行	144
中部電力ミライズ	144
みんなの銀行	145
メルカリ「メルカリバンク」構築支援	150
ラクスル「ラクスルバンク」	153
りそなホールディングス/デジタルガレージ	155
第5章 電子マネー、プリペイドカード市場	157
多様化する決済の中、電子マネー利用は減少傾向？	158
イオン「WAON」と「AEON Pay」統合	159
・明治安田生命との連携	160
nanaco	161
PPIH「majica」	162
EVERING	165
ギフト	167
・Self Gift	167
・Corporate Gift	168
第6章 ステープルコインは決済の未来を切り拓くか？	171
JPYC	172
Visa	175
ネットスターズ	179

第7章 経済圏拡大のカギ握る QR コード/バーコード決済	181
市場データでも存在感を増す.....	182
PayPay.....	184
・ Visa とのパートナーシップ.....	185
・ PayPay の「海外支払いモード」.....	188
Visa のコード決済戦略.....	191
NTT ドコモ「d 払い」.....	192
・ d 払いキャッシュレス学園祭パッケージ.....	193
KDDI 「au PAY」.....	194
楽天ペイメント「楽天ペイ」.....	195
JR 西日本「Wesmo! (ウエスモ)」.....	198
Ant International.....	200
「KHQR」と JPQR Global によるインバウンド連携.....	201
「QRIS」と JPQR Global によるインバウンド連携.....	203
Liquid Group.....	204
第8章 リアル連携や多様化が進む EC 市場の動向を探る	207
EC NOW.....	208
(1) 成長続く通販・EC の 市場規模は初の 14 兆円台に生成 AI や完全キャッシュレス、置き配などに注目集まる.....	208
(2) 東京都が公式アプリでポイント還元事業開始、参加各社は早々に独自キャンペーン.....	214
(3) 百貨店がクレカのサービス拡充に注力、年会費永年無料化やVIP サロン設置も.....	216
(4) シームレス決済が可能な「インタラクティブ動画広告」、アマゾンやTikTok も導入.....	219
(5) アンドエスティ、プラットフォーム事業拡大に向け金融サービスを強化.....	222
(6) “売らない店“の先駆けが国内全店舗を閉店、ブームはどうなる?.....	224
(7) 「ふるさと納税ポイント」がついに禁止! その背景や今後の動きは?.....	228
(8) 消費者専門調査会、後払いなど「多様化する決済手段」で中間報告.....	230
(9) 「TikTok Shop」が日本上陸! 強みはアプリ内で完結する決済.....	233
(10) 百貨店 EC が好調、自社クレカやアプリ活用で顧客基盤を強化.....	236
(11) 「e ギフト」市場をけん引するギフトイ、新たな打ち手と成長戦略で躍進.....	239
(12) 消費者専門調査会が「多様化する決済手段」の内容や影響を議論、夏に中間報告.....	242
BNPL 動向.....	245
・ ネットプロテクションズ.....	245
・ ペイデイ.....	245
・ リアル展開も開始.....	248
Adyen.....	248
Checkout. com.....	253
メルカリ.....	255
BASE.....	257
ペイパル.....	258
アプリ外課金.....	260
・ デジタルガレージ.....	261

・MIXI	262
・ネットスターズ.....	264
第9章 大きなポテンシャルを秘める BtoB 決済	265
三井住友フィナンシャルグループ/三井住友銀行/三井住友カード.....	266
・法人向けデジタル総合金融サービス「Trunk」	266
・インキュリオン.....	269
・請求書読み取り・カード払い機能を追加.....	269
Visa.....	271
UPSIDER.....	272
みずほ銀行による UPSIDER 子会社化.....	274
Candex グループ.....	276
HQ.....	278
・Amazon 連携.....	278
・食事補助 HQ.....	279
第10章 交通決済の進化.....	281
Suica の進化 (Suica Renaissance)	282
・teppay.....	282
・顔認証実証実験	284
・ID-PORT.....	286
・タッチトリガー.....	287
三井住友カード「stera transit」	287
・stera transit の5つの進化.....	290
関西国際空港・大阪（伊丹）空港リムジンバスでタッチ決済導入.....	295
tebu-Ride PASS.....	297
第11章 決済端末ベンダーの動き.....	301
PAX Japan.....	302
・MAXSTORE.....	303
エム・ピー・ソリューション「IM28」	304
Verifone.....	306
Ingenico.....	307
Castles Technology.....	309
Newland Payment Technology.....	310
SCSpro.....	311
Wiseeasy.....	313
三井住友カード/ Fiserv「Clover」	313
XC TECH.....	316
Feitian Technologies/飛天ジャパン.....	319
Square.....	321
Stripe.....	322

・ NEC の顔認証対応	324
DG フィナンシャルテクノロジー	325
日本 NCR コマース	326
ファインダーズ AI ジャパン	329
第 12 章 IC カード、NFC などカード等のテクノロジー、認証の注目点	331
NEC	332
Tencent	335
パスキー	337
フェリカネットワークス「次世代デジタル学生証」	341
TOPPAN	344
Connectivity Standards Alliance 「Matter」 「Aliro」	346
第 13 章 世界の決済シーン	349
欧米のインターチェンジフィー（交流手数料）	350
欧米の Interchange Fee（交換手数料）関連用語集	350
1、インターチェンジフィー（交流手数料）とは	352
2、アメリカのインターチェンジフィー（交流手数料）規制	354
クレジットカードとデビットカードのインターチェンジフィー（交流手数料）の分離	355
デビットカード規制：ダービン修正条項（Durbin Amendment）	355
・反トラスト訴訟の動向：クレジットカードインターチェンジフィーへの影響	357
3、ヨーロッパのインターチェンジフィー（交流手数料）規制	357
欧州における規制の歴史的経緯：競争政策による初期介入	358
インターチェンジフィー（交流手数料）規制の導入	358
インターチェンジフィー（交流手数料）規制導入後の市場構造変化と効果の評価	358
4、インターチェンジフィー（交流手数料）規制に関するアメリカ・ヨーロッパ・日本比較	359
●アメリカ（ダービン修正条項）の教訓：コスト転嫁の消費者への集中	360
●ヨーロッパのインターチェンジフィー（交流手数料）規制の教訓	360
インターチェンジフィー（交流手数料）規制を巡る今後のグローバルな課題	361
●規制裁定の継続的監視の必要性	361
●特典（Reward）プログラムと消費者メリットのトレードオフ	361
●日本の構造改革の緊急性	361
5、ヨーロッパのカード加盟店（Merchant）が“アメリカのインターチェンジフィー（交流手数料）を理解する”（Explainer: understanding US interchange fees - a guide for European merchants）	361
欧米間のインターチェンジフィー（交流手数料）規則の根本的な違い	362
アメリカのインターチェンジフィー（交流手数料）を決定する主要因	362
ヨーロッパのカード加盟店（Merchant）へのアメリカのインターチェンジフィー（交流手数料）の教訓	363
ソウル・キャッシュレス見聞記	364
ソウル・キャッシュレス見聞記 2025 韓国・ソウルへの旅	364
JAL のエンベデット・ファイナンス、JAL の海外旅行保険	367
・韓国の電子渡航認証制度 K-ETA（Korea Electronic Travel Authorization）	368
韓国のキャッシュレスの現状について	369

韓国のペイメントカード	373
クレジットカード会社	373
韓国における支払手段別のトランザクション件数と金額の推移	375
韓国におけるペイメントカードのトランザクション件数と金額の推移	377
韓国のタイプ別のペイメントカードの決済件数（1日平均）	378
韓国のオンラインバンキング	378
NAMANE と WOWPASS	379
○WOWPASS	380
○NAMANE カード	381
Eximbay（エキシンベイ）	384
日系ビジネスホテルの東横インソウル永登浦に泊まって	386
韓国の日系ビジネスホテル	386
東横 INN ソウル永登浦ホテル	388
ロイネットホテルソウル（麻浦）	389
韓国の観光アプリ	390
K.ride	391
・韓国の Uber タクシー体験記	392
韓国のデビットカード	393
韓国のインターネット専業銀行（ネオバンク）	395
Toss バンク（Toss Bank）のオフラインデビットカード	396
韓国のハイブリッドカード（Hybrid Card）	397
韓国のハイブリッドカードの制度概要	398
カード会社のハイブリッドカード	399
韓国のハイブリッドコンビニ	401
韓国の STM（Smart Teller Machine、スマート ATM）	401
韓国のハイブリッドコンビニ	402
韓国のコンビニで提供される金融サービス	403
Emart のハイブリッドコンビニ “デジタルセルフストア”	404
韓国のコインレス（Coinless）	405
韓国のコインレスへの取り組み	406
韓国の Easy Kiosk	409
韓国の IC 乗車券	411
気候同行カード（Climate Card）	411
1 回乗車用カード（Single Journey Ticket）	413
・HiPass カード	414
・EZL カード（旧 Cashbee）	414
Post Pay と Zero Pay	415
“Post Pay”	416
“Post Pay” と “Zero Pay”	417
“Zero Pay” と “Alipay+”	419
“Alipay+” と日本の “PayPay”	420
欧米の電子財布（デジタルウォレット/モバイルウォレット）の動向について	422

1、デバイスベンダー系電子財布	422
欧米のモバイルデバイスベンダー系電子財布	423
欧米におけるデバイスベンダー系電子財布（E-wallets）の主要なテクノロジー	423
セキュリティ	423
市場動向と将来性	424
2、ペイメントサービスプロバイダー系電子財布	424
欧米のペイメントサービスプロバイダー（PSP）系電子財布	424
テクノロジー的特徴	425
セキュリティ	426
市場動向と将来性	426
3、銀行系電子財布	427
主要プレーヤー	427
技術的特徴	428
セキュリティ	429
市場動向と将来性	429
4、電子財布とエンベデッドファイナンス	430
電子財布とは	430
エンベデッドファイナンスと電子財布との関係性	431
5、オープンバンキングと電子財布	432
オープンバンキングが電子財布に与える影響	433
電子財布とオープンバンキングの関係性	434
インドネシアの金融包摂	438
1、インドネシアの金融包摂	438
金融包摂の比較（インドネシア、ベトナム、フィリピン）	440
2、インドネシアのオープン API	442
SNAP（Standard National Open API Pembayaran）	443
3、インドネシアの QR コード決済	444
GoPay（PT GoTo Gojek Tokopedia）	446
OVO（PT Visionet Internasional）	447
4、インドネシアの統一 QR コード“QRIS”	448
QRIS Tap	449
アセアン諸国における統一 QR コード決済	450
5、インドネシアのオルタナティブ（代替）信用スコアリング	452
インドネシアにおける主要なオルタナティブ信用スコアリング機関	453
第 14 章 多様化するポイント経済圏の動向	457
経済圏で成長加速	458
V ポイント	459
・ PayPay 連携、V ポイント Pay アプリの還元率改定	461
・ V FAST チャンネル	463
楽天	464
・ 楽天経済圏	464

・Uber と連携強化	464
・「楽天ペイ」アプリは楽天フィンテックサービスの入り口に	465
・「楽天 PointClub」アプリリニューアル	466
・「楽天ポイント投資」	467
・マーケティングソリューション	468
ロイヤリティマーケティング「Ponta」	470
・キャッシュレスとのシナジー	471
NTT ドコモ「d ポイント」	471
PayPay「PayPay ポイント」	472
イオン「WAON POINT」	472
第15章 AI エージェントの可能性	473
AI エージェントが買い物体験を変革へ	474
Google の UCP	474
Stripe	477
Visa	481
Mastercard One Credential と AI 連携	483
マネーフォワード「Money Forward AI Vision 2025」	487